

地域包括ケアのための未来型テクノロジー研究会

Future Technologies for Integrated Care Research Network (FTIC)

第2回研究会

2019年5月17日(金)14:00～

TKP東京駅八重洲カンファレンスセンターホール 8C

会場費：2,000円

主催 地域包括ケアのための未来型テクノロジー研究会
(事務局：一般社団法人UA評価機構 <http://www.uaeo.or.jp>)

後援 日本福祉大学
公益社団法人全国老人福祉施設協議会
社会福祉法人全国社会福祉協議会
社会福祉法人東京都社会福祉協議会
JKA日本競輪オートレース協会
日本認知症ケア学会(※認知症ケア専門士3単位取得できます)

地域包括ケアのための未来型テクノロジー研究会 Future Technologies for Integrated Care Research Network (FTIC)とは、現実に生活しているヒトの体の構造と機能、さまざまな職種で構成されている実際の地域社会の複雑さをきちんと分かった上で動くインテリジェントテクノロジーはないものかと望む研究者や実践家、自らの研究や事業を「本当の現実社会のなかで役立つものにしたい」と考えている ICT/ロボット研究者開発者や起業家との出会い、Research Network づくりを目指す新しい研究会です。

TKP東京駅八重洲カンファレンスセンターへのアクセス

JR中央線 東京駅 八重洲中央口、徒歩5分の好立地。



第2回 FTIC 研究会プログラム

司会・近藤崇之（東京聖新会向台地域包括支援センター長）

開会挨拶 田島誠一（YWCA ヒューマンサポート理事長）

第一部 地域包括ケアとテクノロジー

座長：増山茂（東京医科大学教授） 田島誠一（YWCA ヒューマンサポート理事長）

1. 日本の高齢者介護に次世代型テクノロジーが必要とされる理由(14:05-14:30) -
田口勲（厚労省厚生労働省老健局高齢者支援課課長補佐）
2. 認知症ケアにおける AT と AI の利用から(14:30-14:45) -
愈文偉（千葉大学フロンティア医工学センター教授）
3. 地域包括ケアにおける歯科医療とテクノロジー活用(14:45-15:00) -
植松一郎（東京都歯科医師会 ICT 対策室長）

第二部 介護ロボット、次世代型テクノロジーへのチャレンジ

座長：坂田信裕（獨協医科大学教授） 竹内幸子（日本社会事業大学社会事業研究所長）

1. 次世代型テクノロジー導入・展開に必要な人材とリテラシーとは？(15:10-15:30) -
坂田信裕（獨協医科大学教授）
2. クラウド型見守りシステム付きコミュニケーションロボットの介護現場からの報告(15:30-15:50) -
尾林和子（日本福祉大学教授）
石渡康子（東京都認知症介護指導者）
3. 「次世代型テクノロジーによる日常生活支援の可能性 -理想と現実-」(15:50-16:10) -
二瓶美里（東京大学大学院新領域創成科学研究科人間環境学）
4. 介護ロボットの社会実装モデルに関する国際共同研究～人・ロボット共創型医療・介護包括システムの構築に向けて(16:10-16:40) -
小館尚文（アイルランド国立大学ダブリン校准教授）

特別発言 本田幸夫（大阪工業大学教授）

閉会挨拶 五島清国（テクノエイド協会）

※事前に内容及び登壇者が変更となる場合がございます。ご容赦ください。

主催 地域包括ケアのための未来型テクノロジー研究会（事務局一般社団法人 UA 評価機構）

後援 日本福祉大学

公益社団法人全国老人福祉施設協議会

社会福祉法人全国社会福祉協議会

社会福祉法人東京都社会福祉協議会

JKA 日本競輪オートレース協会

日本認知症ケア学会（※認知症ケア専門士3単位取得できます）

※研究会終了後懇親会の準備を急遽行いました。参加費は5,000円となります。よろしければご参加ください。

お問い合わせ：FTIC事務局（石井 info@uaeo.or.jp）

（一般社団法人ユニバーサルアクセシビリティ評価機構事務局内）

<https://fticweb.blogspot.com/>